



3学期が始まって1ヶ月が経とうとしています。子どもたちは、寒さにも負けず元気に活動をしています。

さて、2学期末の保護者アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。学校改善に向けた貴重なご意見や温かなメッセージもいただき、今後も子どもたちの健やかな成長のために、ご家庭・地域と連携を図り、教育活動に取り組んでいくことの大切さを改めて感じました。アンケートの集計等が終了いたしましたので、結果とご要望・ご意見に対する考えや対応を掲載いたしましたので、ご一読下さい。

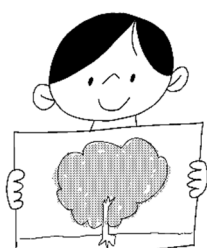
<とてもよい4 よい3 もう少し2 頑張りたい1>

質問項目	保護者 評価	前回 評価	前回と の比較	児童 評価
①低：お子さんは、話す人の顔を見ながら良い姿勢で話を聞いている。 高：お子さんは、話を聞いて内容を理解し、自分の考えをもつことができている。	2.7	2.7	—	3.2
②低：お子さんは、話す事柄を順序立て、丁寧な言葉で話している。 高：お子さんは、事柄が明確に伝わるように場に合った適切な言葉遣いで話している。	2.6	2.0	○	3.3
③低：お子さんは、進んで元気よく挨拶をしている。 高：お子さんは、進んで場に応じた挨拶をしている。	2.8	2.8	—	3.5
④低：お子さんは、進んで遊んだり、運動したりしている。 高：お子さんは、めあてをもって運動している。	2.9	2.9	—	3.4
⑤お子さんは、時と場に応じて正しく判断し、行動している。	2.4	2.7	▽	3.3
⑥お子さんは、途中で諦めず、最後まで頑張っている。	2.8	2.7	○	3.5
⑦お子さんは、学校生活を楽しんでいる。	3.5	3.4	○	3.7
⑧お子さんは、思いやりのある言葉遣いをし、友達に優しく接している。	3.1	3.0	○	3.5
⑨お子さんは、きまりや約束を守って生活している。	2.9	2.9	—	3.5
⑩学校は、一人一人の良さを認め、悩みや相談に誠実に対応している。	3.0	3.0	—	3.5
⑫お子さんは、学習内容を理解できている。	2.8	2.8	—	3.5
⑬お子さんは、家庭学習の習慣が身についている。	2.8	2.8	—	3.4
⑭お子さんは、本（マンガ以外）をよく読んでいる。	2.3	2.3	—	3.0
⑮お子さんは自分の長所に気づいている。	2.5	2.4	○	3.3
⑯学校は、ペア活動や学級で仲良く、仲間と協力して生活できるような活動に取り組んでいる。	3.1	3.2	▽	3.7
⑰お子さんは、うがいや手洗いをしたり、ハンカチを忘れずにもってきたりする習慣が身についている。	2.7	2.6	○	3.3
⑳学校は、お便りや家庭訪問、面談、学級懇談等で、子どもたちの様子を伝えている。	3.3	3.2	○	

1学期末との比較 (○) +0.1以上 (—) ±0.09 (▽) -0.1以上

①～④は、市内の重点項目、⑤～⑦は本校の重点になっています。特に今年度は、市内全体で③「話すこと」に力を入れて指導しています。2学期は「南っ子祭り」等があり、子どもたちが皆の前で話す機会が多くありました。このような機会を捉え、学校でも意識して取り組んできましたが、ご家庭でも子どもたちの「話し方」を意識いただけた結果が出てきています。

⑤「**正しく判断し、行動する**」は、2学期末に評価を下げました。教職員の評価でも子どもたちに身につけさせたい項目として挙がっています。「みんなといると良くも悪くも流されてしまう」から、



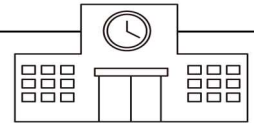
一人一人の子どもたちが正しい判断の下に行動できるよう、3学期も道徳や日々の活動の中で声を掛けていきます。ご家庭でも折に触れ「善悪の判断」について子どもたちにお話をさせていただけるとよいと思います。

⑥「諦めずに最後まで頑張る」⑦「学校生活を楽しむ」⑧「友達に優しく接する」の項目は、保護者・子どもとも評価が上がっています。行事等で自分の力を発揮したり、友達とのよい関係を築けたりしていたことが推測されます。しかし、学校の楽しさは行事によるものだけではありません。授業や日常生活の中で、子どもたちが頑張ることができるよう、友達とあたたかい関係がつかれるようにこれから教育活動を進めていきたいと考えています。



⑭「読書」は、子どもたちは1学期より評価を落とし、保護者の評価もあまり上がりませんでした。読書の週間と学力には関係があることが分かっています。学校では引き続き読書時間の確保やお勧めの本を紹介する活動をしていきます。ご家庭でも「お父さんが小さい頃に読んだ本の紹介」や「家族みんなでゲームやテレビを見ない時間の設定」等、家族ぐるみで取り組めると、子どもたちも本に親しむことが自然のようになっていきます。子どもたちの読書環境作りへのご協力をお願いします。

⑱「手洗い・うがい等の健康週間」については、子ども・保護者ともに評価が上がっています。3学期もインフルエンザ等の感染症が心配されます。子どもたちが元気に生活を送ることができるよう、「石けんでの手洗い・うがい」「ポケットにはいつもハンカチ」を合い言葉にしていきます。朝「ポケットにハンカチは入れた？」の声かけをよろしくをお願いします。



「さらによい学校にするためのアイデア・ご意見」について

○「ホームページがもう少し充実するといいですね」

行事等の掲載や書類のダウンロードを希望する声がありました。運動会等の学校行事についてはなるべく早く掲載を…と考えてはいますが、ホームページを更新する専門の職員がいるわけではなく、授業の合間に時間を見つけて作業をしている現状で、今後この状態をなかなか改善することは難しいと考えます。予算の都合上、学級のお便りはカラーにはならないため写真等は見にくいかもしれませんが、ぜひ子どもたちに学校の様子を話してもらい、「話すこと」の力を付けることの一助にいただければ幸いです。

○「寒くなってきたので、早めに長ズボンをはかせたいのですが…」

今年度は、かなり早い時期からインフルエンザの流行等、子どもたちの健康面で心配する場面がありました。制服着用を基本としながらも、ご家庭の判断で子どもたちの健康を第一に、その子の体調に合わせ、長ズボンをはく等の衣服の調整をしていただければよいと思います。また、朝の活動や体育、教室での授業の服装についても、その子の体調に合わせ、担任や教科担当と相談をしていただければよいと思います。

○「感染症が広がらないようよう、対応策を検討して欲しいです」

学校では、出席停止となるような感染症を発症した場合、書類の受け渡しは「兄弟に渡す」「保護者の方に取りに来ていただく」を基本とし、どちらの方法も難しい場合は、友達や登校班の子に「ポストへの投函」をお願いしています。友達を想う気持ちから、好意で直接お便り等を手渡していた例もありましたが、感染症拡大を防ぐため、文書等の受け渡しは、「兄弟に渡す」「保護者に取りに来ていただく」「直接渡すことはせず、ポストへの投函」の三点とすることを改めて確認したいと思います。学校内では2学期の終わりには「全員マスク着用」を呼びかけたり、多くの子どもたちが集まるコンサートを延期したりする等の方策を取りました。3学期もまだまだ感染症の拡大が心配されます。学校では引き続き、うがい・手洗いやマスク着用の呼びかけをしていきます。ご家庭でもインフルエンザ等の感染が心配される場合は登校を控え、早めの受診をすることをお願いし、感染症が拡大しないよう努めていきたいと思ひます。

○「お迎えの車があぶないです」

下校時のお迎えの車が危ないというご意見をいただきました。早退の場合は他の子たちへの危険は少ないのですが、登下校の時間はたくさんの子が正門付近を歩いています。安全なはずの学校敷地内で事故が起こることは、絶対に避けたいことです。ファミリーマートから右折する車は正門前の信号に従う義務があることの確認をお願いします。忙しい中でも体育館側の駐車場へ停めていただく等のご配慮をいただければと思います。また、併せて、参観会等で近隣の店舗等の駐車場への駐車については、該当店舗等から再三注意を受けています。まずは大人からルールを守るお手本となっただけできるよう、重ねてお願いします。



その他、多くの保護者に参観会や懇談会に参加していただくためのアイデア、リレー会や家庭学習の内容等についてのご意見をいただいています。それぞれの学年で皆さんの声を真摯に受け止め、改善策を検討していきたいと思ひます。また、上記のもの以外にも3学期以降の教育活動に生かすことができることについてはすぐに対応し、その他については継続指導を積み重ねたり、来年度以降の教育課程編成に向けての参考にさせていただいたりしたいと思います。本校における教育活動が地域・保護者の方々のご理解をいただき、円滑に推進できますよう、今後も何かお気づきのことがありましたら遠慮なく、連絡をいただければ幸いです。